

職務経歴書

氏名 _____

職務要約

製造業向けシステムにおいて開発経験を積んだ後、サブリーダーとしてスケジュール管理・品質管理も担当しました。またプロジェクトマネージャーとして、スケジュール管理・人員管理等のマネジメント業務の他、提案書作成、クライアントへの進捗報告も経験しております。

ポイント：
プロジェクト概要と自身が担当した業務内容を記載。
 ・システムの内容（どのようなシステムか？）
 ・携わった工程／プロジェクト内での役割
 ・開発環境（OS・言語・ツール等）

職務経歴

20xx 年 xx 月 ~ 20xx 年 xx 月 株式会社

事業内容：

資本金： 百万円 売上高： 百万円（20xx 年） 従業員数： 名 非上場

期間	プロジェクト内容	環境	役割 / 規模
20xx 年 xx 月 ~ 20xx 年 xx 月	<p>大手食品メーカー向け / 生産管理・受発注システム保守開発プロジェクト</p> <p>概要 各営業所からの受発注データを本社DBへオンラインでWEBブラウザを用いて一元管理するためのシステム。その中で、データベース、GUIの保守開発を担当。サブリーダーになってからは、スケジュール管理、品質管理も担当。</p> <p>担当業務 要件定義：サブリーダーとしてプロジェクトリーダーと共に、仕様決めの打ち合わせに参加。 基本設計：機能設計及び画面設計を担当。 詳細設計：DBのファイル設計、GUI設計書作成。 プログラミング 品質管理</p>	UNIX (Solaris) Windows 2003 Server Java ACCESS PL/SQL Oracle9i Struts Shell	メンバー 要員数：4名 (PJ 全体：90名) 工程管理 2006年10月より サブリーダー 要員数：10名
20xx 年 xx 月 ~ 20xx 年 xx 月	<p>大手化学メーカー向け/販売管理、物流システムの改善プロジェクト</p> <p>概要 ユーザー企業が利用する受注～売上の回収までを行うシステムの改善・保守を担当。サブシステムは受注・在庫・発注・債権・債務・その他に分かれており在庫システムのプロジェクトマネージャーとして、スケジュール管理、人員管理、予算管理、品質管理を担当。</p> <p>担当業務 提案書作成：工数見積もり、およびシステム構成図を作成 要件定義：業務部（エンドユーザー）との仕様決め打ち合わせに参加、議事録を作成。業務フロー図を作成。 基本設計：受注管理システムにおいては機能設計及び画面設計を担当。 詳細設計：在庫管理DBのファイル設計担当 プログラミング 進捗報告：プロジェクトマネージャーとして、進捗会議にてお客様に報告</p>	Linux Apache MySQL PHP	プロジェクトマネージャー 要員数：30名 (PJ 全体：70名) 保守 月2.5~4人月 改善2~8人月

19xx 年 xx 月 ~ 20xx 年 xx 月

株式会社

事業内容：

資本金： 百万円 売上高： 百万円（20xx 年） 従業員数： 名 非上場

期間	プロジェクト内容	環境	役割 / 規模
19xx 年 xx 月 ~ 20xx 年 xx 月	<p>中堅建設業向け基幹システム(顧客管理)の保守プロジェクト</p> <p>概要 営業活動を効果的に行うため、顧客情報を管理(更新)し、WEB上で提供するシステムの追加開発。メンバーとして帳票の詳細設計以降を担当。</p> <p>担当業務 詳細設計、プログラミング、テスト</p>	Windows Java Oracle9i PL/SQL Spring	メンバー 要員数：4名 (PJ 全体：150人)

	パッケージを活用し、Java、SQLを用いたアプリケーション開発に従事。 施工管理システムについては、Javaを用いたスクラッチ開発にて新規開発を担当。 対会社間での連絡窓口（自社員・協力会社社員への周知など）		
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	機械部品業向け生産管理システム構築 概要 生産・販売・原価を的確に管理するためのシステム導入プロジェクト。 メンバーとして画面の作成、テスト環境構築を担当。 担当業務 詳細設計、プログラミング、単体テスト、結合テスト	Windows VB6.0 ACCESS/VBA	メンバー 要員数：6名

活かせる経験・知識・技術

顧客折衝

エンドユーザーとの仕様決め打ち合わせに参加、議事録を作成しました。
プロジェクトスタート後は、機能チームのサブリーダーとして、週一回の進捗報告会議にも出席しました。

ポイント：
ドキュメンテーション、顧客折衝、リーダーシップ、
業務知識・開発スキルについて具体的に記述。

プロジェクトマネジメント

スケジュール管理・コスト管理・進捗管理・人員管理まで経験しています。PMPの取得を目指し理論と実践を融合し、チームパフォーマンスの最大化を常に意識しながら業務を遂行してきました。

業務知識・開発経験

製造業、特に販売管理・物流管理の分野に関しては、顧客と対等に会話できるレベルの深い業務知識を有します。
Javaでの開発経験を有しており、開発者の立場に立った、効果的な指導ができます。

テクニカルスキル

UNIX上でのJava、Oracleを使ったアプリケーション開発（年）
Struts/Springフレームワークを使用した開発経験

資格

- ・基本情報処理技術者（20xx年xx月）
- ・Oracle MASTER GOLD9i（20xx年xx月）
- ・PMP（20xx年xx月）
- ・TOEIC 720点（20xx年xx月）

ポイント：
業務に係る資格、ベンダー資格を記載。

自己PR

実装開発スキルについて

主にJavaやPHPを中心としたWebアプリケーションの開発を経験しています。Struts/Springといったフレームワークを使用している開発経験もありますので、Javaについてはかなり深いレベルでの知識を有していると自負しております。その他最新の技術についても常にアンテナをはってエンジニアとしての研鑽に日々励んでおります。

ポイント：
業務への取り組み姿勢や業務遂行上で大切にしてきたことなども具体的なエピソードを交えてアピール。

効率と品質を意識したシステム開発

納期内にシステムを納品するのは当たり前という考えのもと、少ないリソースで最高のパフォーマンスを発揮できるよう作業に取り組んできました。また成果物に関しては、上司や他のメンバーにレビューを依頼する前に必ずセルフチェックを行い、作業品質の向上、工程の後戻りを防止するよう努め、チーム全体の作業効率化、高品質化を実現しました。

相手の立場に立ったコミュニケーション

特にユーザー折衝、開発メンバーへの技術指導を行う上で、より良い人間関係を構築できるよう努めてまいりました。ユーザーとの折衝においては、いきなり自分の意見を述べるのではなく、まず、ユーザーの意見を十分に聞いた上で一緒に考え、最適な解が出せるよう努めてきました。開発メンバーへの技術指導については開発に必要な業務知識から説明することにより、メンバーが納得感、参画意識をもって開発に従事できるように心がけました。

以上